

アジア文化芸術フェローシップ

担当：文化事業部 人物交流チーム

◆ 概要

日本と ASEAN 諸国における持続的な信頼関係の構築、多層的な人的ネットワークの強化、共創を担う次世代人材の育成を目的とし、文化芸術に関わる多様な分野で活躍する個人が、自国外に一定期間滞在し、調査研究、創作、協働、ネットワーク構築等の活動を行うことを支援する双方向型のフェローシップを提供します。

◆ 対象分野及び対象活動

- 1 対象分野
文化芸術に関連する分野（美術、舞台芸術、音楽、文芸、映像、生活文化、スポーツ等）。
- 2 対象活動
日本又は ASEAN 諸国で活動する個人が、一定の期間自国外に滞在し、対象分野に関する調査研究、創作活動やネットワークの構築等を目的として行う活動を対象とします。

◆ 申請資格

- 1 対象人物
対象分野にて活動する個人（アーティスト、研究者、キュレーター、プログラマー、プロデューサー等を含むが、これらに限らない）
- 2 国籍及び永住権
申請個人は次の要件をどちらも満たす必要があります。
(1) 日本又は ASEAN 11 か国に居住している。
(2) 日本又は、ASEAN 11 か国の国籍・市民権・永住権を保持している。
- 3 その他の要件
(1) 申請者は心身共に健康であること。
(2) 申請者は日本語もしくは英語にて意思疎通が可能であること。
※ 活動内容により特定の外国語の能力が不可欠と判断される場合は、当該言語の語学力の証明を求める場合があります。



- (3) 日本（JF 本部）からの送金を受けることができる申請者名義の銀行口座を保持していること。又は、フェローシップの支給経費の受給までに開設できること。

◆ フェローシップ期間

短期（10 日～59 日）

長期（60 日～180 日）

※ フェローシップ開始日は 2027 年 7 月 1 日から 2028 年 3 月 31 日までの間に設定してください

◆ 支給内容

往復航空賃（居住地—日本間の最短経路による割引エコノミークラス）、滞在費等

◆ 採用実績（参考）

採用 14 件／応募 61 件（2026 年度）

◆ 選考方針

申請された活動内容に応じて、以下のような要素を総合的に判断して採否を決定します。

- 1 「次世代共創パートナーシップ—文化の WA2.0 —」の趣旨に沿い、日 ASEAN 間の信頼関係の構築につながる多層的な人的ネットワークの強化、懸け橋となる次世代人材の育成に繋がる活動内容であるか。また、その活動内容を遂行する能力を有しているか。
- 2 活動の目的及び達成目標の明確性、テーマの妥当性。
- 3 活動対象地での実施が目的・計画上必要不可欠であるか。
- 4 活動に鑑みて妥当な受入機関や受入協力者の承諾が得られているか。
- 5 活動目的に国を超えた協働の要素が認められるか。また、そのために必要かつ合理的な協力者や機関の承諾が得られているか。
- 6 活動期間が目的・計画上必要不可欠であり妥当であるか。
- 7 当該分野における過去の実績、または本活動を踏まえた申請者の今後のさらなる発展性などが認められるか。
- 8 成果がフェロー本人の業績にとどまらず、一般社会に還元できるものであるか。
- 9 当該地域・分野の将来の発展や、そのための基盤形成に寄与するか。



◆ 申請締切

2026 年 12 月 1 日（火） 13 時（日本時間）

◆ 結果通知

2027 年 4 月下旬

◆ 応募にあたっての留意事項

申請前に本プログラムの申請要領及び申請書類作成ガイドを必ずご確認ください。

全プログラム共通の申請手続や注意事項については JF ウェブサイトに記載しています。ご応募の際にご一読ください。

JF ウェブサイト：[国際交流基金 - 申請手続、申請資格、注意事項](#)

